

令和5年度 第2回 浜名中学校 学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2023年7月12日（水） 13時30分から15時00分まで
- 2 開催場所 浜名中学校 1階 会議室
- 3 出席委員 竹内 佐織、岡田 正利、平野 岳子、松島 一博、内山 益巳、高林 香代
鈴木 裕二、
- 4 欠席委員 小野崎 あゆみ
- 5 オブザーバー 井田 正人（浜名協働C職員）
- 6 学 校 柴田 信雄（校長）、内山 昌俊（教頭）、中野 敬之（教頭）、
黒柳 幸夫（主幹教諭）、宗 龍二（生徒指導主事）、中島 洋子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 中島 洋子
- 10 議長の選出 司会から会長推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 11 協議事項
 - 1 会長あいさつ
 - 2 校長あいさつ
 - 3 議長の選出
 - 4 前回会議録の確認
 - 5 熟議
 - (1) 本年度の活動について
 - ・組織づくり（2期目の組織の在り方）
 - 6 連絡事項
 - (1) 学校運営協議会自己評価について
 - (2) 今後の学校運営協議会開催予定
 - (3) 校則の見直しについて
 - (4) 第1回制服検討委員会の開催について
- 12 会議記録

井田 正人（浜名協働C職員）により自己紹介と協働センター行事への生徒の参画の依頼が行われた。司会の高橋より、委員総数8人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

1 会長あいさつ （竹内 会長）

防災への取り組みとして、学校・協議会・地域・保護者との情報共有を目指し、小さな事でも一つでも多くの活動が出来るため、協議会員及び生徒の意見等の協力を得ながら実行を目指して行きたい。

2 校長あいさつ （柴田 校長）

・協議会2期3年間を見通した活動及び学校経営方針の具現化を目指して行きたい。

学校行事の1学期の経過報告及び 2学期行事予定。 【資料参照】

・壮行会は、3年ぶりの体育館での一斉集合を目指しましたが、熱中症の心配があり前日に2部制に変更しました。1部は、体育館で1、2年生による3年生に対する集団応援。2部は、部代表によって決意表明を教室でテレビ放映した。

・制服検討は、来年6月までに決定し令和7年度からのスタートを目指します。

・コロナ前に戻す事が大規模校のため難しい面も見えてきた。

・グループ給食に戻せないクラスがあるし、9割5分の生徒がマスクを外していない。

- ・職場体験協力企業が多数集まったが、定休日を考慮に入れるべきだった。
- ・防災教育は、避難訓練には地域の方・地域の防災訓練には生徒を参加させて協力体制を築きたい。
- ・地域で中学生が活動できるボランティア活動を、キャリア教育の一環としたい。
- ・中体連の卓球大会で、浜名中生徒のマナーを他校の校長先生より褒められた。
- ・生徒のニーズに合わせて、放課後の学習支援をお願いしたい。

3 議長の選出 (司会 高橋)

司会から前回同様、竹内会長に依頼したいとの提案があり、全員拍手で承認した。

4 熟議 (議長 竹内会長)

学校支援と地域貢献についてフリーディスカッションで意見を共有したい。

情報公開の一環として新校舎になったので、学校見学の場を設けて、地域の方々にとって身近な存在となり、協力の可能性を判断してもらいたい。地域貢献としては、職場体験の依頼先を紹介してもらいました。

防災面では、中学生に消火器・AED・非常口等の位置情報を共有し、防災訓練では、テント張りや炊き出しにも参加してもらい、ポンプの扱い方も経験してほしい。

(1) 本年度の活動について

今後は、「学校支援」と「地域貢献」のグループに分かれて実行していきます。

議長から鈴木委員に、学校支援として気軽に学校公開ができる機会についてアイデアを求めた。

- ・体育祭で、手芸部の作品販売が行われていたので、行事の際に作品販売はどうか。(鈴木 委員)
 - * 手芸部だけでなく、発達学級の生徒も作品を作っている。(柴田 校長)
 - * 内野小で、コロナ前は生徒の手作り作品の販売が行われていた。(岡田 委員)
 - * 『浜名協働センターまつり』の時に、作品展示及び運営にも関わらせたい。(岡田 委員)
 - * 作品販売は、学校行事の時は避けて、『協働センターまつり』の時の方が良い。(平野 委員)
- ・学校行事の時に、地域の人を招くことは可能ですか。(竹内 議長)
 - * CS主催で、保護者以外の地域対象の、学校公開日を設定しアナウンスをしてはどうか。(校長)
 - * まずは、従来招待していた自治会長・民生委員等の方から案内した方が良い。(岡田 委員)
 - * コロナの関係で、保護者の来校を制限しているので地域対象は避けた方が良い。(平野 委員)
- ・祭りのテント張り、消火ポンプ・AEDの操作を実際に中学生に経験してもらいたい。(岡田委員)

5 連絡事項 (司会 高橋)

(1) 学校運営協議会自己評価について (教育総務課 堀田洋一)

- ・活動を継続するポイントは、「出来ない事は出来ない」また、出来ない理由を理解し解決出来る環境が大切である。
- ・『学校運営協議会自己評価表』の言葉を簡易な言葉に変更しました。また、『熟議チェックシート』も活用していただきたい。【資料参照】

(2) 今後の学校運営協議会開催予定 (中野 教頭)

- ・開始時間が委員の要望で、両日とも15時開始となった。
- 第3回 11月9日(木) 第4回 2月9日(木)ともに15時より会議室にて開催。

(3) 校則の見直しについて (宗 生徒指導主事)

- ・生徒のアンケートを各学級でまとめ、生徒会執行部や生活担当教諭と協議をしている。2学期には、生徒・保護者に提示したい。
- ・「靴下の自由」「運動靴の色自由」また、生徒と先生、先生同士でも校則判断の違いが明確になりその点もスッキリさせていきたい。

(4) 第1回制服検討委員会の開催について (内山 教頭)

7月24日(月)16時から会議室にて開催、参加者は、教職員・PTA役員・学校運営委員です。

- ・職員全員・PTA関係者と校外の方で5月行ったアンケート結果です。【資料参照】
- ・アンケート結果で、『見直すべき』『検討の余地あり』がほとんどのため検討委員会を開催
- ・現行の制服が『気に入っている』と答えた方も多いため、検討を進める。